

かすみがうら市
ボランティアセンターだより

第13号
平成24年
9月6日発行

かけはし



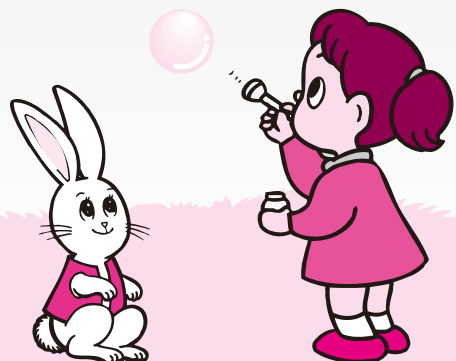
優しいお姉さんとバーベキュー楽しいな!!(ワークキャンプ)



施設での車イス体験

<目次>

- 2p ボランティアセンター講座紹介
- 3p ワークキャンプでボランティア
- 4p お知らせ・お問合せ



ボランティアセンター講座紹介

今回は、かすみがうら市ボランティアセンターで行っている講座をご紹介します。

朗読講座

6月から3月までを通して（毎月1回）朗読講座を開講しています。

講座では、経験者の方はもちろん初心者の方にもわかりやすく西依恵美子先生（牛久市）が指導しています。

日本語には、イントネーションで、まったく違うものになってしまう「ことば」がありますが、発音・発声を正しく行い、聞く人にわかりやすく伝えることをこの講座で学びます。

受講生は学んだ知識を生かし、「音訳ボランティア」になって活動する方が多く、目の見えない方に広報誌のカセット録音をしたり、お好みの図書を録音したりする活動を行っています。



呼吸法の勉強



発声練習中

おりがみ講座

手軽にできるコミュニケーションを身につけることを目的に、おりがみ講座を開講し20名の受講生が参加しました。

おりがみは、一枚の紙から幅広い作品を楽しむことができ、地域交流やボランティア活動に役立ちます。

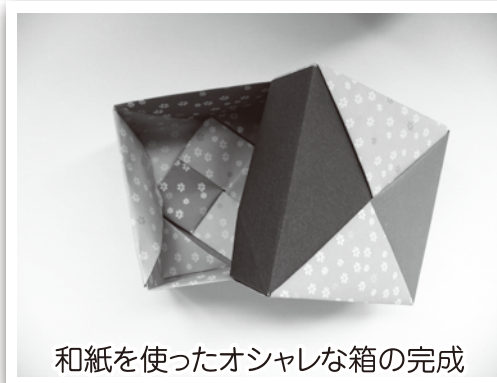
講座では、毎回違う作品を作りました。

1回目は、朝顔の花です。難しい作品で、受講生の皆さんは立体的な朝顔をつくることにとても苦労しました。2回目はブローチ。そして最後に箱を作りました。

おりがみは、手先を常に動かす作業で、脳のトレーニングにもなっています。教えていただいた、見明節子先生（石岡市）の指導のもと、それぞれ素敵な作品に仕上がりました。



指先に集中します



和紙を使ったオシャレな箱の完成

マジック講座

ボランティア活動を行う中で、初めて出会う人と関わることは少なくありません。そんな中、どのように仲良くなるかで悩むボランティアさんもいます。

そこで、今回は誰でもよろこぶマジックに目を付け講座を開催しました。教えていただくのは、この道40年のベテラン、マジシャン高野先生です。

全3回の講座では、始めにご自身のマジックを披露しました。このマジックに12名の受講生も釘づけ。

すぐ、その場の雰囲気もなごみ、受講生同士も打ち解けることができました。

マジシャン高野先生は、ストローや輪ゴムなど身近なものでできるマジックを教えてくださいました。もしかしたら、今後かすみがうら市からもマジシャンが誕生するかもしれません。



『なんとハトが出ました!!』



『ここが大事ですよ!!』

ワークキャンプでボランティア!

8月2日～3日の2日間、第8回福祉体験ワークキャンプを開催しました。

このキャンプは、子どもたちが体験学習を通じて、社会福祉やボランティアについて理解を深める目的で実施しています。

今回は、市内の小中学校から22名が参加しました。

このワークキャンプには、大学生2名と専門学校生の5名の学生がボランティアとして協力してくれました。それぞれ児童関係・医療関係・福祉関係に進む皆さんです。キャンプでは、子どもたちといっしょに、施設体験や手話体験の他、バーベキュー・花火などを手伝ってもらいました。

2日間のキャンプでしたが、体験や共同作業を通じて、子どもたちとボランティアの皆さんは、とても仲良くなれました。



ボランティアの皆さん



にっこり集合写真

ボランティア活動保険

ボランティア個人または、ボランティアグループが日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で加入対象となるボランティア活動に該当する活動を行う場合、加入できる保険です。

次の4つのコースを用意しています。

●Aプラン（基本タイプ）280円、（天災タイプ）490円

●Bプラン（基本タイプ）420円、（天災タイプ）720円



補償金額（保険金額）・保険料

		Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,400万円	2,000万円
	後遺障害保険金	1,400万円（限度額）	2,000万円（限度額）
	入院保険金・日額	7,000円	11,000円
	手術保険金	手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍、40倍	
	通院保険金・日額	4,100円	6,370円
賠償責任の補償		賠償責任保険金	5億円（限度額）
年間保険料	基本タイプ	A 280円	B 420円
	天災タイプ*	天災A 490円	天災B 720円

*天災タイプでは、天災（地震・噴火・津波）に起因する被保険者自身のケガを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

◆補償期間の途中で加入される場合も上記の保険料となります。なお、中途脱退による保険料の返れいはありません。

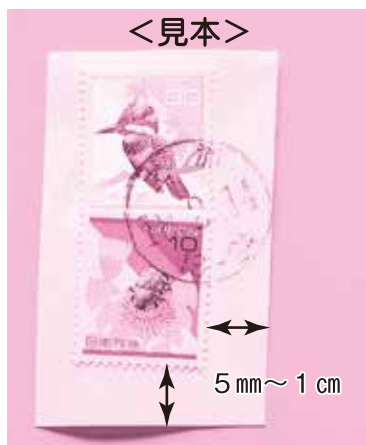
◆途中でボランティアの入替えや、ご加入プラン・タイプの変更はできません。

◆ご加入は、お1人につきいずれか1口となります。

◆複数口加入の場合でも、補償は1口のみとなります。

※加入申込人は2口以上加入される被保険者がいないことを確認の上、お申し込みください。

◆集めた使用済み切手は
社会福祉協議会まで
郵送またはお持ち下さい。



◆切手のまわりの余白を
5mm~1cm位残して、
はさみで切り取ってください。
（封筒からはがさないでください）
◆県内ボランティア団体への
助成金となります。

使用済み切手の回収

みんなができる
ボランティア

編集後記

猛暑日が続いた8月も過ぎましたが、まだまだ9月も暑い盛りですね。そこで、夏バテに抜群の食材をご紹介します。それは「枝豆」。なんと、魚やハムと同じくらいの栄養と聞きました。

脳の活性化、老化防止などなど・・・いいことばかり。最近物忘れが多い私も枝豆食べて頑張ります。



問い合わせ

ボランティアセンターはあなたのやる気を応援します。

かすみがうら市ボランティアセンター

社会福祉人 かすみがうら市社会福祉協議会

〒300-0134

かすみがうら市 深谷 3719-1

Tel. 029-898-2527

Fax. 029-898-3523